

第6ブロックに栄冠 町民バレー・ボール大会

「ソーレ、もう一本」館内に響き渡る氣合の入った掛け声。

恒例となった町民バレー・ボール大会が、10月22日にB&G体育館で開かれました。この大会は、町民体育祭と同じ、町内の13ブロックの対抗戦で行われるもので今回で14回目。今年は、欠場したブロックが2つあつたため、出場したのは11チームで

したが、「お母さん頑張って——。お父さん頑張って——。」と子どもたちの熱い声援を受けながら各試合で熱戦が繰り広げられました。

主な結果は次の通りです。

3位	第8ブロック（鳥喰）
2位	第11ブロック（屋形）
1位	第6ブロック（東町）



▶みんなさん、講演に熱心に耳を傾けていました。



大きなおイモに 子どもたちも大喜び

10月18日、新島地先の畠で、町内保育所の園児たちがイモ掘りに挑戦しました。

このイモ畠は、農業振興会青年部会と保育所保護者会のみなさんが、子どもたちのために5月に苗を植えたものです。

収穫時となった畠では、良質のサツマイモをたくさん掘り上げた子どもたちが、「わーすごい！大きいのがこんなにとれたよ」と歓声をあげていました。

この日のおやつは、もちろん自分たちで掘ったおイモです。子どもたちは実りの秋、食欲の秋を実感しました。

意欲的な活動を開催

農業経営の改善や組織の強化をめざし、各分野で意欲的に活動を開催している横芝町農業振興会（若梅喜作会長）が11月10日、中央公民館を会場に農業振興大会を開催しました。

会場には、約70名の会員等が出席。会長あいさつ、来賓祝辞と続いたあと関東農政局企画調査室係長波積大樹氏による「新食糧法の概要について」と題した講演が行われ、食糧管理制度の廃止から、新たに食糧法が制定されるまでの経緯などの話にみなさん熱心に聞き入っていました。